

【出席】

- あおやぎ □あさひ □あずま □きたうら □きたや □こやま □さかえ
 □しのは □しんえい □しんぜん □せざき □たかさご □にしまち □ひかわ
 □やつか □やつかかみ □やなぎしま □やはた □保育部会 □父母連事務局

【欠席】

きたや

【配布物】

- ①レジュメ ②父母連ニュース第2号(世帯分)
 ③オリエンテーションレジュメ(草加の保育・父母連・「代表者」について)(各園2部)
 ④市議会一般質問(斉藤雄二議員)の答弁内容について(各園2部)
 ⑤代表者会連絡網(全体で1部: 回覧して訂正をお願いします)

【提出物】 特になし(父母連会費、ちいさいなかま、合研Tシャツ代金を持参した園は提出をお願いします)

はじめに

一年間どうぞよろしくお祈りします。みなさんにはここで草加市の保育の現状や課題について情報の共有と合意形成をしていただき、それを各園に持ち帰って報告していただきたいと思います。各園役員会等での周知徹底をお願いします。

1. オリエンテーション *オリエンテーションレジュメを参照

(1) 草加の保育・父母連・「代表者」について(担当: 中島)

(2) 草加市職員労働組合保育部会より(須藤先生)

新システムの導入に関すること、最低基準の自主的な策定(私たちの願いとは違う方向にいきそう)。来年の4月までに決めるとのこと。地方・現場からの運動が必要になってくる。

(3) 草加市をとりまく保育行政の現状について(担当: 高山)

- ・現在草加市内にある保育施設は大きく分けて4つ

「公立認可保育園: 18園」→私たちが通わせている保育所

「私立(民間)認可保育園: 8園 +1分園」→認可施設として、入園希望時に公立と同等に扱われている。

「家庭保育室: 19園」→0・1才児対象の施設で草加市から認定を受けた保育室が運営。

「認可外保育施設: 14園」→保育環境・条件等が国の認可保育所の設置基準に満たない施設(ただし市には指導・監督の義務がある)。認可保育所ではないので、運営に公的な補助金が導入されていない。

※父母連は公立園だけでなく、草加市の保育施設全てを対象とした活動を目指しているが、公立園以外の保育施設には父母会組織がなく、一緒に活動していくことができないのが現状。

※「草加市次世代育成行動支援計画: 後期(いきいき子育て応援プランそうか)」によると、今後草加市にも「認定子ども園(幼保一体化の施設)」を作っていくことも明記されている。

- ・草加市は2010年1月に「0歳児保育施設の整備方針」を策定、今後6年間(2014年度まで)で家庭保育室を40室程度までに増やし、公立保育園での0歳児保育を段階的に家庭保育室に移行する方針を打ち出している(ただし市は保育園の待機児がいる状態では公立園から0歳児保育をなくさないと言明しており、また現在は下記の通りに民間認可保育所を新設中であることから、この方針は『休止』状態であると説明している)。

- ・昨年度から市が「民間認可保育所の整備」をすすめている。国の「安心子ども基金」という時限的な財源を活用して民間認可保育所を整備しようとするもの(この基金は民間認可保育所にしか適用されない)。今年度4月から4園+1分園が開園、来年度4月からさらに2園をスタートさせる計画。

- ・昨年の草加市議会において「民間保育所の整備に伴い、老朽化した公立保育園1園を閉園する」旨の発言を市側がしている。現在のところ具体的な動きはないが、このことに関しては父母連としては重大な関心をもっている。現在の待機児の状態では、公立保育園を閉園する理由はどこにも見当たらず、今後も市の動向を注意深くチェックしていく必要がある。

- ・完全給食実施に向けての動きは「報告事項」にて別途報告。

※法律用語としては「保育園」ではなく「保育所」ですので使い分けています

2. 報告事項

(1) 父母連としての活動報告

5/15(日)「第1回代表者会」勤労福祉会館 第1会議室にて

5/15(日)「第26回草加市保育園父母会連合会総会」勤労福祉会館 ホールにて

5/26(木)「保育制度改革に関する陳情書」草加市議会に提出(会長: 高山、事務局長: 浜藺)

- 5/26 (木)「民主教育をすすめる草加市民会議総会」出席(会長:高山) 勤労福祉会館にて
5/29 (日)「父母連事務局会」草加市文化会館フリースペースにて
6/2 (木)「子育て予算説明会」出席(会長:高山) 市役所西棟5F 第1第2会議室にて
6/9 (木)印刷作業(父母連ニュース印刷)文化会館ワーキングルームにて
＊あさひ父母会より、お手伝いの方が参加してくださいました。ありがとうございました！
6/11 (土)「第2回代表者会」氷川コミュニティセンターにて
6/11 (土)「第1回会長会」谷塚文化会館中会議室にて

(2)「子ども・子育て新システム反対」陳情書の市議会提出について ※別紙参照

5月26日、議会事務局へ陳情書を提出。現在会期中の草加市議会にて取り上げられる見通し。先日の斉藤雄二議員の質問に対する答弁では「現在、国において決定には至っていないため、検討会議や国会での議論・動向を注意深く見守っているところであり、今後については必要に応じて国などに働きかけを行っていく」旨の発言をしている(広瀬子ども未来部長の答弁)とのこと。父母連としては、この6月議会でも新システムに対する意見書を取りまとめる動きを期待している状態。

(3) 完全給食導入に関する動きについて ※別紙参照

※後ほどの「各園から」で各園での取組み状況を報告をお願いします。

各園長から父母会に対して完全給食に関する様々な説明があり、困惑している園も多いと思います。そこで上記の陳情書提出の際、市議会でもこの問題を取り上げてもらえるよう訪問した共産党議員団に要請し、先日6月6日に斉藤雄二議員が一般質問にてとりあげた(詳細は別紙参照)。市としての答弁の要旨は、

①きたうら、あずま、やつか、こやま、あおやぎの5園が7月から完全給食を実施予定。

②食器は市で対応可能、給食の質が低下することはない。

③説明の一部に誤解が生じている。今後は内容を正確に伝えていく。

④できるだけ多くの保育園で実施を選択してもらえるよう厨房機器等の環境整備に努める。

とのこと。懸案となっている「給食費の保護者徴収」については答弁では触れられなかった。6月中には「保育事業説明会」が開催されるとのことなので、保護者徴収の件については「市の主導による徴収」を要望していく必要があると認識している。

(4) 2011年度父母連アンケートの実施時期変更について *父母連ニュース参照

ニュースでも触れている通り、現在完全給食導入に関する動きが進行中。これらの動向を見守り、ある程度見通しがついた状態でアンケートを取ることが望ましいため、例年6月に実施していたアンケートの時期を9月に変更します。ご理解とご協力をお願いします。

(5) その他

- ・保育事業説明会について、市議会終了後日程調整を行うとのこと。6月中には実施の見通しと連絡あり。
- ・「ちいさいなかま」年間購読について、例年保育園で購入していただいている園で申込がまだの園があります。申込をよろしくをお願いします(合計10冊以上揃わないと送料がかかります)。
- ・「合研Tシャツ」購入希望の方はまだ受け付けています。

3. 協議事項

(1) 2011年度代表者連絡網について

代表者の皆様のご要望により、今年度も父母連事務局からのメール一斉送信で、連絡網をまわしたいと思います。例月の代表者会・会長会の開催お知らせもこのメールアドレスに送信します(もしくは別途申告のあったパソコンメール受信用のアドレスに送信します)。昨年度途中からハガキによるお知らせは通信費削減のために行っておりませんのでご了承ください。

*父母連事務局からのメールが受信拒否となってしまう方は、メールフィルターの「アドレス指定受信」の設定をお願いします。

ドメイン指定で「soka-fuboren.org」を受信指定してください。

(2) その他

4. 各園の父母会より(完全給食について)

にしまち

アンケート集計中。導入には前向き。徴収の仕方、保護者の不安を集めている。

さかえ

先日集計終了。9割以上賛成。7月から導入決定。徴収は来週懇談会が行われるのでやり方を決定。父母会費と一緒に徴収する予定。園庭の工事終了。来週月曜日から使用開始。

やつかかみ

アンケート調査終了、8割以上で賛成。保育参観の時に説明があった。7月導入決定。今月徴収するが分割と一括で選択できる。個別の事情には相談に応じる。

あずま

完全給食への取り組みが早かったのが、早急に決定していた。7月から実施できる。徴収は当初500円だったが、600円になった。しかし少数意見としてはお弁当を楽しみにしていたとのことも上がっていた。

あさひ

アンケートは集計中。食器の置き場がないので品数が減る、職員への負担が減る等の話が出ている。そのためにアンケート内容でも実施見送りという意見が多い(6割以上反対)。今回の説明と違っている。

せざき

2/3希望するという結果だが、役員会では反対意見の方に納得できる説明ができないとの理由で見送りとなった。その後園長から「夏場だけでも実施可能」という話がでてきた。そのため、夏場だけの実施となった。支払方法は一カ月ずつ徴収は大変とのことなので、夏場の3カ月を一括で徴収し、父母会口座に入金、そこから一カ月ごとに園に納金する。市が一括で徴収する方がトラブルなくいくと思うのでそうした形を要望していきたい。

やつか

完全給食導入決定。希望する方が多数とのこと。保育園の給食室が狭くて品数が減るかもしれないが栄養面ではバランスを崩さない。徴収は年2回の徴収。

たかさご

アンケート集計中。園長との懇談で価格600円。状況はまだつかめていない。

やはた

取り組みは遅れている。アンケート集計中。園長の希望は「全員提出」なので来週まで待つて集計したい。

あおやぎ

2月代表者会で話が出ていた際にすぐに会長と打ち合わせし、園長と一緒にすすめようとしていた。会長・園長・役員ですすめた。9割以上賛成。徴収金額は500円。食器や副菜が減ると話もない。

しのは

7月から完全給食実施予定。アンケートは5月末に実施。全世帯から回収、ほとんどが賛成。積極的な反対意見がなかったため実施とした。徴収は前期・後期に分けて集める。600円に変更になったと園長から説明の予定。

こやま

完全給食導入決定。ほとんど賛成。徴収は会長が行う。初めてのことで、問題・疑問があればその都度上げていくことにしている。

やなぎしま

アンケートは9割賛成。一度は賛成ですすんだが、先日保育参観での説明会で父母会徴収となると大変なので見送るべきだという意見が出た。そのために導入に関する同意書を改めて集めることになった。

しんぜん

アンケートは集計済み。まだよく把握できていない。役員会でも話が出ていない。

ひかわ

アンケート集計中。食器が増やせないのが汁ものやフルーツが減るといわれている。父母会でお金を集めることにしている。

きたうら

以前から導入しているのでスムーズに導入決定した。麺やパンが増えると園長から言われた。

しんえい

アンケート集計中。アンケート用紙に職員の負担や副菜が減るとのことが記述があった。

事務局

園長会や栄養士会で話があった。600円に料金が上がった経緯は、パンや麺を週一回はやる必要があるために、値段が上がったそう。お金の管理は園でできないとのことで、父母会から毎月の必要な料金だけほしいとのこと。園長の思いなども園によって微妙に違うようだ。園長からは「父母連として足並みをそろえないの」と言われた。

ポイント

- ① 主食代の父母会徴収はトラブルの元、市が徴収すべき（ここがネックになっている）
- ② 現在の給食の質は落とさない（品数、栄養価）
- ③ 情報が錯綜している、公式の場できちんと統一の見解を説明してほしい
- ④ なるべく全園での導入ができるよう、市が主導してリードしてほしい

5. 今後の予定

・6月21日(火)19:00～「民主教育をすすめる草加市民会議 担当者会」勤労福祉会館

- ・6月18日(土)草加・子どもの健康と学校給食を考える会主催
調理実習&トーク「震災時の学校給食は？」:文化会館実習室(参加費500円、定員30名)
- ・6月末「父母連事務局会」
- ・6月30日(木)19:30~「印刷作業」草加文化会館 ワーキングルームにて→担当保育園:あおやぎ
- ・7月2日(土)10:00~12:00「第3回代表者会」 勤労福祉会館第1会議室(保育は第3会議室)